

11月は 児童虐待防止推進月間です。



オレンジリボン運動とは、こどもへの虐待のない社会を目指す市民運動です。

～こどもたちが笑顔で暮らせるまちをめざして～

コロナ感染症の影響を受けて、これまで以上に人と人の関わりが難しくなり子育て家庭の孤立が心配されます。こどもや子育て家庭を地域の皆さんの温かい見守りで応援をすることで、このまちで安心して子育てができます。保護者の笑顔がこどもの笑顔につながります。



保護者の方へ

子育てが辛い



イライラしてこどもにあたってしまう



こどもの発達のことが気になる



子育てに自信がもてない



悩みごとがあればひとりで抱え込まず相談ください。港区子育て支援室では0歳～18歳までの子どもについて発達、性格行動、しつけ、非行、不登校、ヤングケアラーなどさまざまな相談に応じます。

無料・プライバシー厳守

来庁、電話、メールでご相談いただけます。

相談 月～金曜日 9時～17時30分(祝日、年末年始は除く)

問合せ 保健福祉課(子育て支援室)3階32番窓口

☎ 6576-9844 ✉ minato-kosodate@city.osaka.lg.jp



子育て支援室
メール相談は
こちら

「虐待かな?」と思ったら、ためらわず連絡を



暗くなっても外を歩きまわっている。家に帰りたがらない

大人の大声や物音、子どもの泣き声が聞こえる



小さい子どもを家に置いたまま、親が外出している

長時間、外やベランダなどに出されている



学校に行っていない。服が汚れている。



不自然な傷や打撲の跡がある



児童虐待ホットライン 24時間365日対応

まずは一報 なにわっ子

☎ 0120-01-7285 こども相談センター

児童相談所 24時間365日対応

いちはやく 189 ※一部のIP電話からはつながりません ※通話料無料

港区保健福祉センター 子育て支援室

☎ 6576-9844 月～金曜日 9時～17時30分



あなたもできることから里親はじめてみませんか？



里親って？

虐待や親の病気など様々な事情で親と離れて暮らさなければならない子どもたち。こうした子どもたちを深い愛情と理解をもってご家庭で育ててくださる方を「里親」といいます。



里親支援専門相談員さんの声

「子どもたちとの暮らしを共に支え合うことの大切さ」

大阪市には現在、様々な事情で家族と離れて暮らす子どもたちが1,100人そのうち約220人が養育里親のお家やファミリーホームで暮らしています。養育里親さんは「子どもの心を癒したい」「助けが必要な親子を支援したい」そんな想いから子どもたちの暮らしを大切にしています。令和3年4月より大阪市にも3つの里親支援機関が立ち上がりました。里親さんを支援するチーム養育も広がっています。

また週末里親制度は定期的に子どもをお家に連れて帰り、家庭生活を体験させてもらい「自分だけのおっちゃん、おばちゃん」として活動していただけます。関わりが細くとも長く続けてくださることが、子どもたちの育ちに居場所と安心を与えます。

養育里親、週末里親はどちらも社会的養護として、子どもを支えていく土台は同じです。子どもたちとの暮らしは関わり続ける大人にも癒しや喜び、そして元気を与えてもらえます。

港区 児童養護施設 海の子学園池島寮
里親支援専門相談員 柳川さん



週末里親さんの声

「親にはなれないけれど…」

きっかけは、「施設で育った子どもたちは18歳で施設を出て自分たちで暮らしていかなければならない(進学などで例外的な場合もあります)。そのためにも、一般家庭の体験をさせてあげて欲しい」という児童養護施設の先生のお話をお聴きしたことでした。先生のお話をきき「親にはなれないけれど、一般家庭の体験を提供することならできるとも!?」と今日まで活動しています。体験といっても特別なことではなく、子どもからリクエストのあった食事を作ったり、テレビやパソコンを好きなだけ使ったりという集団生活の中ではなかなかできないことを体験してもらっています。「親」と間くと身構えてしまいがちですが、体験を提供する家族という位置づけで皆さんも活動してみませんか？



週末里親 森田さん

体験談の声

なぜ里親が必要なの？

子どもは特定の大人のもとで愛情を受けながら育つことで安心感や信頼関係を得ます。子どもの成長にとって、家庭的な環境で里親さんと毎日一緒に生活することは、とても大切なことです。里親さんを必要とする期間は、一人ひとりの子どもによって異なります。数日～1か月間など、比較的短期間の預かりを必要とするケースも多くあります。短期間の養育里親からはじめてみませんか？



養育里親さんの声

「人生色濃くなること間違いなし！」

里親になったきっかけを教えてください

私の親が「週末里親」として、当時、幼児だった男の子の兄弟を中学生まで月1～2回自宅でお泊りをして、いろいろなおところへ家族で出かけたりしていました。その後、私自身が養育里親の研修を受けて、兄弟がそれぞれ、高校に進学するのをきっかけに共に暮らすようになりました。

子どもさんとの普段の様子はどうな感じですか

お互いの思いのぶつかり合い。まるで「ロデオ」に乗っているような気持ちのときも！本音をぶつけ合って、落ち込んだり、泣いたり、また笑いあったり…。初めは里親としての気負いもありましたが、今はそれぞれ仕事、学業、好きなことに邁進して、困ったときには相談しあっています。

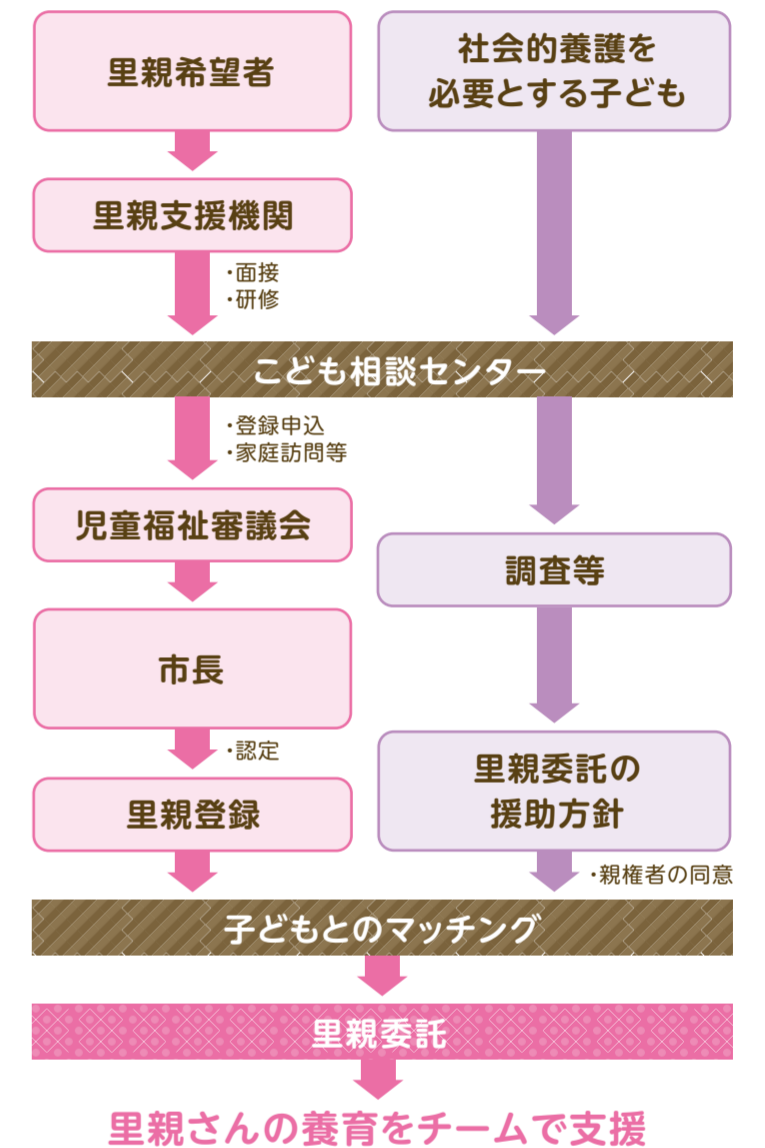
里親を検討されている方へのメッセージをお願いします

子どもたちのエネルギーは今までの自分の価値観を覆すほどすごいんです。信頼できる方々に気持ちを聞いてもらい、覆される価値観を分かち合ってください。そして自分の好きな時間も大切にすることで、子どもの好きなことを心より応援できる原動力となります。人生、色濃くなること、間違いなし！です。

養育里親 Hさん



里親になる手続き



相談できて安心!



里親に関するQ&A

Q 里親になる条件は？

- A ●子どもの養育に理解と熱意があり、経済的に困っていないことが必要です。
●年齢制限はありません。
●実子のいる方、単身、共働き家庭の里親さんもいます。

Q 子どもの年齢など希望はだせる？

- A だせます。(例えば:小学生より大きい子どもを希望など)

Q 里親へのサポートは？

- A ●子どもの生活費や医療費(窓口負担なし)里親手当などの支給があります。
●養育中の不安や質問は子ども相談センターや里親支援専門相談員がお受けします。

Q 里親相談会など情報はどこをみたらいいの？

- A 相談会は市内の会場で月1回程度開催しています。(里親支援機関の職員が里親制度や登録方法について個別にご説明します)
「私も里親になれるかしら」「里親制度を知りたい」とお考えの方、お問い合わせください。



結び

港区管轄の大阪市の里親支援機関
 住所 天王寺区大道3-1-19
 ☎ 6776-2983 平日9:00～18:00
 土曜9:00～17:00
 ☎ 6776-2984
 ✉ yui-satooya@siongakuen.or.jp

あなたの子育て

応援します!

私たちに
ご相談ください

区役所には子育てを支援する専門のスタッフがいます。ひとりで悩まずにまずはご相談ください。



保健師

地域を担当し、訪問や面接を通じて、妊娠・出産・子育て・発育・発達などに関する相談に応じ、子育ての応援をしています。また、発達に関する相談等は必要に応じて臨床心理士とも連携し、一緒に考えていきます。



学校(講座)の資格取得の給付金制度もあります。



ひとり親家庭サポーター

ひとり親家庭サポーターが、ひとり親家庭の母、父、寡婦の方を対象に、自立に向けた相談・支援を行っています。(就労・資格取得、職業訓練、養育費、離婚前の相談など)

受付日時 水曜、金曜 9時15分～17時30分

こどもサポート推進員

(こサポさん)

区役所と学校が連携して、保護者のお話を聞き、いろいろな困りごとの解決方法を一緒に考えます。ご家庭や学校にも推進員が訪問することもできます。いろいろな制度の説明や手続きのお手伝いもします。



家庭児童相談員

(家児相さん)



子育ての悩みや不安に感じていること、子どもの発達に関する心配事、困りごと、子育てに関する様々な相談に応じます。子育てに関する情報提供、地域の子育てサービスや専門機関の紹介も行います。

受付日時 平日9時～17時30分

保育士

育児に関する不安や悩みなどを一緒に考え、子育てのサポート、サービスの紹介を行います。



心理士

お子さんの発達に関する親の悩みや不安、家庭での養育・不登校・非行などで「こころがしんどくなっている」方などを対象に専門知識(家族心理士、臨床発達心理士、学校心理士)をもった心理相談員がお話をしながら心に寄り添い、一緒に子育てについて考えていきます。

受付日時 火曜、水曜 9時～17時30分



保育コンシェルジュ

保育所や幼稚園の施設の入所や地域の子育て支援施設の利用法などそれぞれの家庭のニーズに合った情報提供や相談・援助などを行い子育て家庭をサポートします。SNSで「コンシェルジュニュース」を発信しています。

受付日時 平日10時～17時30分



無料・プライバシー厳守

来庁、電話、メールでご相談いただけます。

相談 月～金曜日 9時～17時30分(祝日、年末年始は除く)

問合せ 保健福祉課(子育て支援室)3階32番窓口

☎ 6576-9844 ✉ minato-kosodate@city.osaka.lg.jp



子育て支援室
メール相談は
こちら

主任児童委員より

～地域の身近な相談相手です～

主任児童委員は皆さんのお住まいの地域に2名ずつ在籍しています。主な活動は定期的な子育てサロンの開催や、行政機関、小学校・中学校と連携して行うお子さんの見守り活動です。私たちには守秘義務がありますので、お気軽に子育てのお悩みなどご相談ください。必要なら行政機関につないで、適切なサービスや支援を受けるお手伝いもできます。もし、どこに相談していいのかわからないお悩みがあればいつでもご連絡ください。私達が運営しているLINE公式アカウントにご登録いただくと、主任児童委員と個別でメッセージのやり取りができます。また、港区の子育て情報の発信もありますので、皆様のご登録をお待ちしています。

主任児童委員代表 森田さん



子育てサロン「いそじキッズ」



委員のみなさん



子育てサロンのお友達登録は
こちらをチェック!

